

# 天皇・将軍・地下楽人の 室町音楽史

三島暁子 著

2012年3月刊行

A5判・368頁／定価6,930円(税込) ISBN978-4-7842-1609-3

南北朝・室町時代を通じて天皇・将軍が学び権威のシンボルとなった「笙」、その位置づけの変化は、音楽や音楽の関わる儀礼、またそれに携わる人々に、いかなる展開をもたらしたのか。本書では、天皇家・将軍家の笙の御師範として重要な役割を果たした地下楽人豊原氏の南北朝期から約150年にわたる活動に着目し、公・武・楽家という3者の関わりの中から、権威に密接にかかわった音の文化を論じる。

## 内容目次

### I 南北朝・室町時代の笙の楽家豊原氏

- 第1章 豊原嫡流嫡家の継承をめぐる ―豊原英秋の偉人説話―  
第2章 笙の楽家豊原の龍秋流と惟秋流 ―室町時代の豊原系図鈔の比較から―

### II 足利将軍家と笙

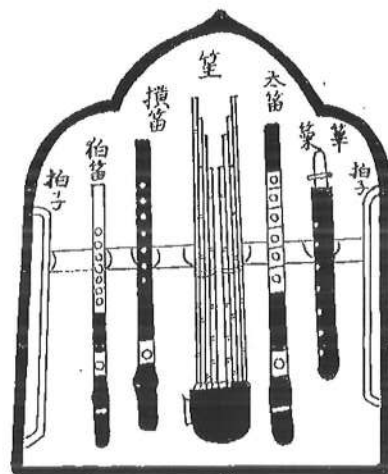
- 第3章 将軍家天神講と奏楽  
―南北朝・室町時代の足利将軍家と醍醐寺法身院―  
第4章 将軍が笙を学ぶということ  
―南北朝・室町時代の足利将軍家と笙の権威化―

### III 後光厳流天皇家と笙 ―追善儀礼を中心として―

- 第5章 南北朝・室町時代の宮中御八講  
第6章 御懺法講への転換と定着 ―視る荘厳から聴く荘厳へ―  
第7章 南北朝・室町時代の追善儀礼と公武関係

### IV 笙の公武御師範と豊原家嫡流

- 第8章 三代の御師範豊原縁秋  
第9章 豊原統秋と『體源鈔』研究の展望



みしま・あきこ…武蔵大学大学院博士課程単位取得退学、博士（人文学）。現在、日本女子大学文学部学術研究員・上野学園大学日本音楽史研究所研究員・京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター非常勤講師。主要論著に「御賀の故実継承と「青海波小輪」について―附早稲田大学図書館蔵『青海波垣代之図』翻刻―」（田島公編『禁裏・公家文庫研究』第3輯、2009年、思文閣出版）。「天野社舞楽曼茶羅供荘厳図」諸本の検討―高野山金剛峯寺伝来七点の比較からみる江戸時代の法会―」（遠藤徹編『天野社舞楽曼茶羅供』2011年、岩田書院）など。

## 思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-751-1781 fax.075-752-0723  
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

| 注文票  |                                                   | 発行：思文閣出版                                            |        | (京都 取引コード 3402)                                                                      |  |
|------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 冊数   | 冊                                                 | 天皇・将軍・地下楽人の室町音楽史 本体6,600円(税別) ISBN978-4-7842-1603-9 |        |                                                                                      |  |
| お名前  |                                                   |                                                     | tel    |  |  |
|      |                                                   |                                                     | e-mail |                                                                                      |  |
| ご住所  | 〒                                                 |                                                     |        |                                                                                      |  |
| 送本方法 | <input type="checkbox"/> 書店経由（このちらしを書店にお渡し下さい）    |                                                     |        |                                                                                      |  |
|      | <input type="checkbox"/> 代 引（書籍代＋送料を現品と引き替えにお支払い） |                                                     |        |                                                                                      |  |

本書HPのQRコード

書店番線印

## 古楽古歌謡集

近衛通隆・田山方南監修／陽明文庫編

藤原氏の嫡流である近衛家に歴代集積・収蔵されて来た貴重な史料や文献を専門家諸氏の解説を得て写真製本として公刊。

【内容】(重文) 琴歌譜(平安中期写) 一卷／(国宝) 神楽和琴秘譜(平安中期写) 一卷／(重文) 承德本古謡集(平安中期写) 一卷／(重文) 五絃譜(平安中期写) 一卷／朗詠譜(鎌倉末期写) 一帖 他  
▶菊判・500頁／定価12,390円 ISBN4-7842-0145-9

## 宮古島狩俣の神歌 その継承と創成

内田順子著

沖縄県宮古島狩俣集落における伝統的祭祀歌謡(神歌)の永年のフィールドワークをもとに、歌われる歌の諸表現が、その都度どのように生み出され、それが演唱者や社会によってどのように意味づけられてゆくのか。歌詞のみによらない新たな歌謡分析の方法を提示した意欲的な一書。

▶A5判・300頁／定価6,930円

ISBN4-7842-1036-9

## 散所・声聞師・舞々の研究

世界人権問題研究センター編

散所の人々が携わった芸能あるいは陰陽道などのかかわりを含めて、文献・絵画・地図の綿密な分析をこころみ、洛中・山城国・近江国における実態を浮きぼりにする。共同研究のまとめとしての座談会のほか、研究ツールとしての年表・文献目録・基本史料を収録、古代・中世社会の研究にとって欠くことのできない基本文庫。

▶A5判・590頁／定価8,610円

ISBN4-7842-1219-1

## ※翁の生成 渡来文化と中世の神々

金賢旭著

中世の翁信仰の生成過程を諸縁起や史料から読みとることで、そこに色濃く反映された韓半島からの渡来文化の姿を見だし、さらに日本芸能のルーツである翁猿楽の成立についても、韓半島のシャーマニズム文化の影響を指摘する。日本と韓半島との文化交流の、中世における新たな相貌を浮かび上がらせる意欲作。

▶A5判・250頁／定価5,250円

ISBN978-4-7842-1411-2

## 能勢朝次著作集〔全10巻〕

能勢朝次著作集編集委員会編

近世の俳諧に始まり和歌・連歌に及び、遂に中世能楽の源流を究め能楽論の系譜を解析、名著『能楽源流考』を著した博士の全貌を窺う、能勢学の集大成。【構成】第1巻 国文学研究／第2巻 中世文学研究／第3巻 近世和歌研究／第4～6巻 能楽研究(一～三)／第7巻 連歌研究／第8巻 連歌俳諧研究／第9・10巻 俳諧研究(一・二)

▶A5判・平均450頁／揃定価60,795円

## ※風俗絵画の文化学 都市をうつすメディア

松本郁代・出光佐千子編

中世から近世における風俗絵画のメディア性に着目し、そこに描かれなくなったものの持つ意味や享受者の視点、都の社会における聖と俗の姿、風俗絵画に表された芝居空間や行事のかたちが年代とともにどのように姿を変えたのかなど様々な視点からアプローチする。

▶A5判・368頁／定価6,825円

ISBN978-4-7842-1469-3

## 祭りのしつらい 町家とまち並み

岩間香・西岡陽子編／京極寛写真

祇園祭・天神祭をはじめ、城端(富山県)や倉敷など各地の祭り飾りや造り物などをとりあげ、町家とまち並みを飾る祭りの文化を紹介。カラー60頁。【内容】座敷を飾る一神像・家宝・造り物―絵画に見る祭りのしつらい―屏風と浅敷―屏風祭の戦後60年―祇園祭の宵山飾り―祭りのしつらいと町家・町並み―大津・奈良・井―他

▶B5判・224頁／定価2,310円

ISBN978-4-7842-1360-3

## ※禁裏・公家文庫研究〔既刊4冊〕

田島公編

東山御文庫本を中心に、近世の禁裏文庫所蔵の写本や、公家の諸文庫収蔵本に関する論考・史料紹介・データベースを収載。

第一輯▶B5判・390頁／定価10,290円 ISBN4-7842-1143-8

第二輯▶B5判・406頁／定価10,290円 ISBN4-7842-1293-0

第三輯▶B5判・496頁／定価12,390円 ISBN978-4-7842-1414-3

第四輯▶B5判・404頁／定価9,660円 ISBN978-4-7842-1614-7

## 神霊の音ずれ 太鼓と鉦の祭祀儀礼音楽

朱家駿著

中国・日本を中心とする広い漢字文化圏という背景を念頭に置きつつ、祭祀儀礼に用いられる太鼓や鈴・鉦の音楽的な機能と本質はどこにあるのか―祭祀儀礼の音をさぐるフィールドワークと象形文字に発した古代漢字(音・楽・鼓など)の分析を重ね合わせることによって神霊と音のさまざまなすがたを明かす。

▶A5判・196頁／定価3,675円

ISBN4-7842-1095-4

## 中世蹴鞠史の研究 鞠会を中心に

稲垣弘明著

室町期以降の蹴鞠会の挙行形態の歴史を体系的に論じた一書。とくに応仁・文明の大乱後の15世紀後半における蹴鞠会について、新興武家層を参会者として加えた場より遊興性を加味しながら変容し、「故実」に代わって「新儀」が定着すること、それが近世の家元制度の萌芽と認められることなどを明らかにした。

▶A5判・300頁／定価5,775円

ISBN978-4-7842-1390-0

## 祭礼と芸能の文化史

園田稔・福原敏男編

神社史料研究会叢書Ⅲ

神社・神道研究のみならず、地域史・政治史・社会経済史・文化史、さらに文学・芸能・音楽・民俗ほか幅広い分野の研究に資するという視点で神社史料の有効活用・研究の深化普及を目的として結成された神社史料研究会の研究成果から、神社を祭場・舞台として繰り広げられる祭礼と芸能を特集。

▶A5判・300頁／定価6,825円

ISBN4-7842-1159-4

## 太平記的世界の研究

八木聖弘著

これまでの『太平記』研究は、国文学の本文研究、歴史学の事実認定に偏してきたが、本書では、『太平記』の描く時代を広く文化史的視点から論じ、多様な価値観が結合されたその時代性を浮き彫りにする。【内容】『太平記』とその時代／『太平記』的世界の信仰／猿楽能と『太平記』の世界／『太平記』的世界から幽玄の世界へ

▶A5判・290頁／定価7,140円

ISBN4-7842-1021-0

## 太子信仰と天神信仰 信仰と表現の位相

武田佐知子編

時代を超えて、上下を通じた諸階層の篤い崇敬を得てきた、聖徳太子信仰・天神信仰の比較研究。両信仰に関わる美術史、文学史、宗教史、芸能史的研究を集成し、時代のニーズとともに変化する信仰の形態や、それに付随するイメージの付与、宗派や地域を越えて多面的に利用されるそれぞれの信仰の進化形について明かす。

▶A5判・354頁／定価6,825円

ISBN978-4-7842-1473-0

## 京都文化の伝播と地域社会

源城政好著

思文閣史学叢書

京都とその近郊の中世文化史に取り組んできた著者が、今までの成果をまとめた一書。在地(荘園)をめぐる動向、公武の文芸交流と伝播、さらに河原者・声聞師の被差別民衆の諸相と室町・戦国期の人物論を収めた。

▶A5判・400頁／定価8,190円

ISBN4-7842-1325-2

## 室町期東国社会と寺社造営

小森正明著

思文閣史学叢書

鎌倉府体制下にあった室町期の東国社会に、寺社造営事業と寺社領経済が与えた影響を考察する。「香取文書」など中世東国の「売券」の長年にわたる分析に基づく成果。【内容】第1章 寺社造営の推進主体と鎌倉府／第2章 寺社造営の経済的基盤と鎌倉府／第3章 寺社領における有徳人と売買・貸借／第4章 寺社領経済と蔵本の活動

▶A5判・356頁／定価7,350円

ISBN4-7842-1421-1

## 禁裏本歌書の蔵書史的研究

酒井茂幸著

禁裏本の総体を蔵書群として捉え、同時代の公家日記や古歌書目録類を援用しつつその伝来の歴史を跡付ける。また、禁裏における歌学や古典文学の注釈・講釈に注目し、古典学の変遷を叙述する。中世後期以降、歴代天皇がどのような歌書を求め、書写し、収蔵していったかを明らかにするのが本書の目的である。

▶A5判・344頁／定価5,880円

ISBN978-4-7842-1483-9

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。

電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがございます。